

# 演劇を用いた コミュニケーションデザイン

講師：蓮行(劇作家・演出家)

2015年 **10月16日(金)**

14:00～15:30 / 音楽学部オルチン館合奏室



講師プロフィール 蓮行 Rengyo

名古屋生まれ。京都大学経済学部卒。劇作家。演出家。  
1995年より劇団衛星を旗揚げ。代表を務める。

京都を活動拠点とし、既存のホールのみならず、寺社仏閣・教会・廃工場等「劇場ではない場所」で公演を数多く行い、その活動は全国に渡る。

またアウトリーチ活動として、コミュニケーションティーチャーとして演劇の指導はもとより、多分化共生社会におけるコミュニケーション力に重点をおいた「演劇の持つポテンシャルの社会的有用性」に着目した研究活動を展開。パフォーミングアーツの持つ可能性と有用性の明文化・体系化から教育活動の導入までを実践している。

## 「ミュージック・コミュニケーション講座」とは？

3つの音楽系大学が、教育研究資源の相互補完や学生・教職員の交流、関連団体との協働を通して新しい音楽教育の基盤を整備し、社会のさまざまな場で音楽活動を創造・実践する「音楽コミュニケーション・リーダー」を養成します。

音楽を専攻する学生の“専門力”のみならず“コミュニケーション力”と“社会性”を磨き、豊かな音楽的感性、人の心を理解し結びつける力、さまざまな状況に適応し問題を解決する能力とリーダーシップを育むプロジェクトです。